

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成22年9月9日(2010.9.9)

【公開番号】特開2009-111950(P2009-111950A)

【公開日】平成21年5月21日(2009.5.21)

【年通号数】公開・登録公報2009-020

【出願番号】特願2007-284923(P2007-284923)

【国際特許分類】

H 01 Q	1/40	(2006.01)
H 01 Q	7/00	(2006.01)
H 01 Q	3/44	(2006.01)
H 01 Q	23/00	(2006.01)
G 06 K	19/07	(2006.01)
G 06 K	19/077	(2006.01)

【F I】

H 01 Q	1/40	
H 01 Q	7/00	
H 01 Q	3/44	
H 01 Q	23/00	
G 06 K	19/00	H
G 06 K	19/00	K

【手続補正書】

【提出日】平成22年7月26日(2010.7.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ベースフィルム上に配設されたループアンテナと、前記ループアンテナに接続するICチップとで形成されるインレットと、

前記ループアンテナと近接した位置に配置される2次アンテナと、を備え、

前記ループアンテナのループ数を調整することによって、前記2次アンテナのインピーダンスと前記ICチップのインピーダンスとの整合がとられていることを特徴とする非接触型ICタグ。

【請求項2】

前記2次アンテナは、前記ループアンテナ側又は前記ループアンテナ反対側の面に、前記ループアンテナのいずれか一辺に平行に配置されることを特徴とする請求項1記載の非接触型ICタグ。

【請求項3】

前記2次アンテナは、前記ループアンテナと並置される部分が直線形状であることを特徴とする請求項2記載の非接触型ICタグ。

【請求項4】

2次アンテナとICチップのインピーダンスの整合がとれるよう、前記2次アンテナの長さに応じて、ループ数を調整してループアンテナを形成する工程(a)と、

ベースフィルム上に前記ループアンテナを設けて、前記ループアンテナにICチップを接続してインレットを形成する工程(b)と、

前記ベースフィルム上の前記ループアンテナと近接した位置に前記2次アンテナを配置する工程(c)と、

を具備することを特徴とする非接触型ICタグの製造方法。

【請求項5】

前記2次アンテナは、前記ループアンテナ側又は前記ループアンテナ反対側の面に、前記ループアンテナのいずれかの一辺に平行に配置されることを特徴とする請求項4記載の非接触型ICタグの製造方法。

【請求項6】

前記2次アンテナは、前記ループアンテナと並置される部分が直線形状であることを特徴とする請求項5記載の非接触ICタグの製造方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

前述した目的を達成するために第1の発明は、ベースフィルム上に配設されたループアンテナと、前記ループアンテナに接続するICチップとで形成されるインレットと、前記ループアンテナと近接した位置に配置される2次アンテナと、を備え、前記ループアンテナのループ数を調整することによって、前記2次アンテナのインピーダンスと前記ICチップのインピーダンスとの整合がとられていることを特徴とする非接触型ICタグである。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また、前記2次アンテナは、前記ループアンテナ側又は前記ループアンテナ反対側の面に、前記ループアンテナのいずれか一辺に平行に配置されることが望ましい。

また、前記2次アンテナは、前記ループアンテナと並置される部分が直線形状であることが望ましい。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

第1の発明による非接触型ICタグは、ベースフィルム上に配設されたループアンテナと、前記ループアンテナに接続するICチップとで形成されるインレットと、前記ループアンテナと近接した位置に配置される2次アンテナと、を備え、前記ループアンテナのループ数を調整することによって、前記2次アンテナのインピーダンスと前記ICチップのインピーダンスとの整合がとられる。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

また、第2の発明は、2次アンテナとICチップのインピーダンスの整合がとれるよう

、前記 2 次アンテナの長さに応じて、ループ数を調整してループアンテナを形成する工程（a）と、ベースフィルム上に前記ループアンテナを設けて、前記ループアンテナに I C チップを接続してインレットを形成する工程（b）と、前記ベースフィルム上の前記ループアンテナと近接した位置に前記 2 次アンテナを配置する工程（c）と、を具備することを特徴とする非接触型 I C タグの製造方法である。